

7

最先端を切り開く感動と喜び

卓越した知の創造

京都大学は、5名のノーベル賞受賞者をはじめとして、多くの分野で世界的な研究者を多数輩出してきた、日本を代表する研究大学です。人文科学分野においては、西田哲学など、「京都学派」として広く知られている独自の学問の流れを作ってきました。また、学問における実証性を重要視した「フィールドワーク」は、数々の独創的な成果を上げています。

研究大学としての体制をさらに充実させるため、平成4(1992)年より大学院重点化に取り組み、既存の研究科に加え、5つの独立研究科等を創設しました。

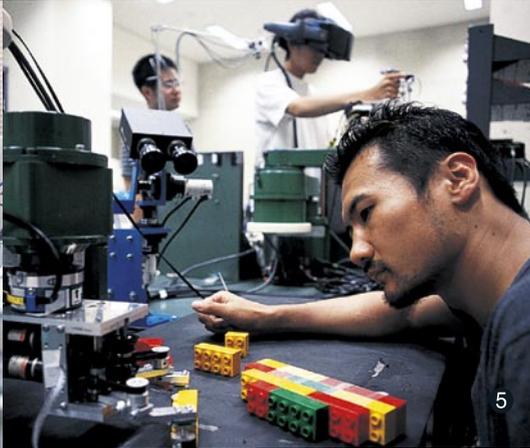
京都大学の高度かつ先端的な研究は、国内外での評価も高く、文部科学省により、平成14年(2002)度から実施されている「21世紀COEプログラム」では、平成14年度の採択拠点が本学より11件採択され、15年度採択11件、16年度採択1件とあわせて計23拠点が形成されました。



2



3



5



8

7



4



6



8

- 1 宇宙太陽発電所模擬システムによる無線電力伝送実験 (生存圏研究所)
- 2 太陽の研究観測 (理学研究科附属天文台)
- 3 COE 実験室における実験 (化学研究所)
- 4 新機能半導体材料の創製実験 (工学研究科)
- 5 メカトロニクス研究室におけるロボットアームの研究開発 (同)
- 6 植物遺伝子の研究 (理学研究科)
- 7 発掘調査 (埋蔵文化財研究センター)
- 8 木質材料実験棟におけるラージフィンガージョイントの耐力向上実験 (生存圏研究所)
- 9 ニホンザルの調査研究 (霊長類研究所)



9